

食はいいのち

鯖から始まる

未来の食糧

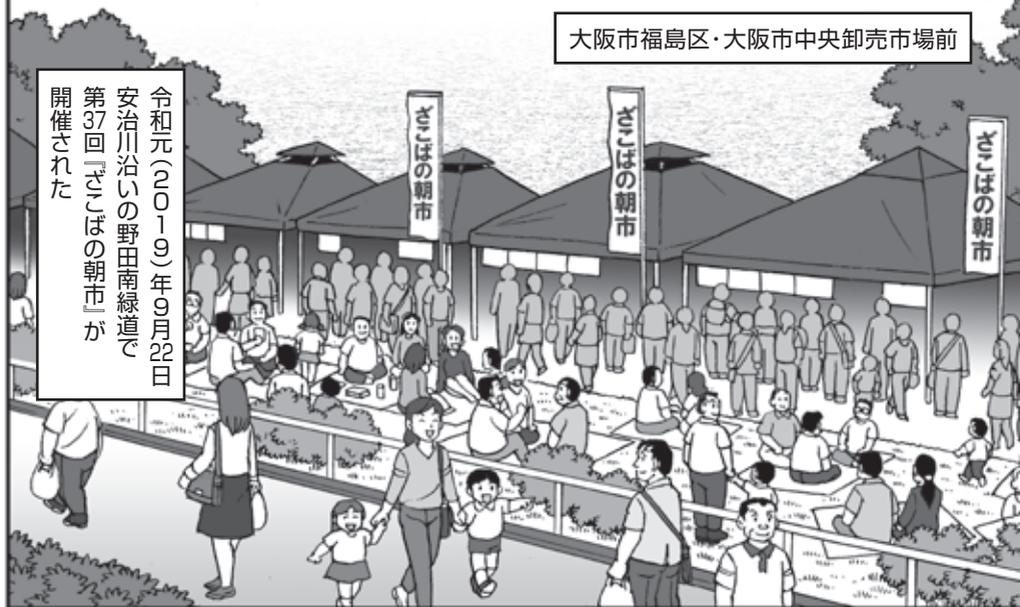
右田孝宣・史江『夫婦サバ物語』

鯖

上



令和元(2019)年9月22日
安治川沿いの野田南緑道で
第37回『さごぼの朝市』が
開催された



「食を通して『自然の恵み』
『命に感謝すること』『自然の
食材の豊かさや美味しさ』を
改めて再認識する」をテーマに
様々な演し物や屋台が立ち並び





毎回1万人に近い
来場者で賑わう
このイベントは
3・5・9・11月の
第4日曜日
定期的に開催され
今や大阪市民の
一大「食の祭典」と
なっている



こんなに
たくさんの人たちが
集まってくださって
本当に感謝ですね

株式会社 鯖や 株式会社 SABAR
代表取締役 石田 孝宣



いやあ
今回も大盛況
ですなあ!

仲卸組合長



市場がどんどん寂しくなつて
わしらも
頭を抱えていた
7年前のあの時

右田さんに
打開策を相談して
本当に良かった
感謝してまつせ

いや
僕だけの力じゃ
ないですよ

市場関係者の皆さんや
福島区役所その他
たくさんの人たちの
ご協力でここまで
大きくなつたんですから



せっかくバイトを
探しに来たのに
市場が休みじゃ
しゃ〜ないな…

近山 翔太



中央卸売市場が
休んでるなんて
「まさか!!」やな

大川 良平



うん

『ぎこばの朝市』か…
これ市場の人たちが
やってんやないの？
だつたら市場も
営業してくれたら
いいのにな…





考え出したのは
ウチの社長だよ

7年前から始まった
大阪市中央卸売市場
仲卸主催の
名物イベントで

鯖や・とろさば料理専門店 SABAR
福島店副店長 西條 勝



いや…
俺たち客じゃ
ないんっス

これって
何なんスか？
お祭り？



うん
やってみて
合わなかったら
すぐに
辞めちやえば
ええしな

面白そうやん



へえ、
アイディア
マンやなあ

アイディアの
塊だよ
ウチの社長は



急に言われ…
あ、ちようど
社長が来た
頼んでみなよ



あのう、
俺たち
バイト探して
るんっスよね
『鯖や』さんで
雇ってもらえ
ませんか？



あー……
今日もバイトか……
ダルいなあ……

毎日同じこと
するのも
つらいよな……

休んで
ネカフェでも
行くか？

またネカフェか……
しゃ～ないな……

近山と
大川は？

2人とも
急用ができた
とかで……

3回目や

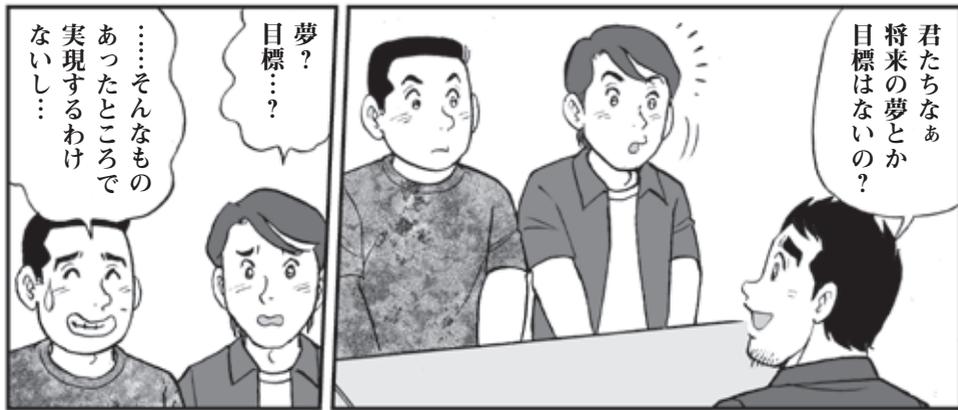
あいつら～
ヤル気
あんのか!!

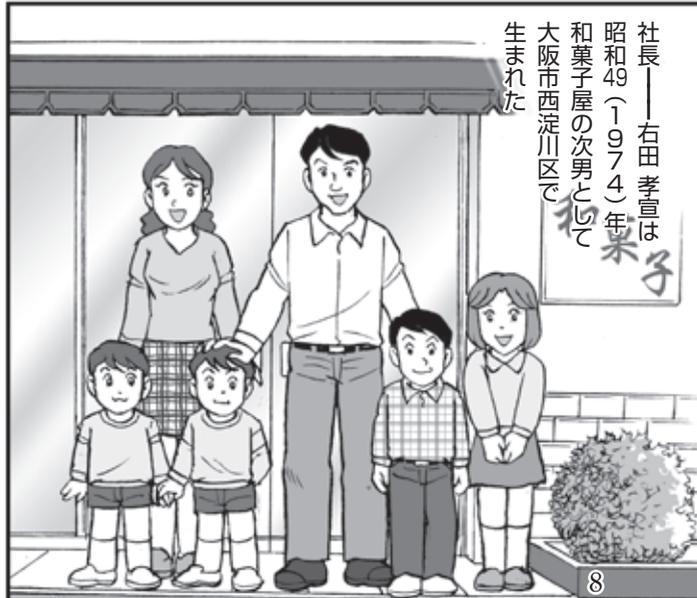
すみません……
ヤル気は
あつたんです
けど……

つい……

どんどんヤル気が
なくなつてきた……
つてことか？

どうして？







孝宣は
物心ついた頃から
好奇心旺盛で
やりたいことや
見たいものが
あつたら
考えるより先に
行動に移した



3歳にもなれば
両親の眼を盗んでは
弟と手をつないで
勝手に外出し
親に心配をかけた



冒険旅行の気分
だったんだろうけど
もちろん切符なんか
持っていない

それでも拘束される
ことが嫌いな孝宣は
弟を連れて電車に乗り
終点の梅田駅まで行った



困ったお母さんは
2人の背中に
連絡先を書いた紙を
貼り付けた程だ



すみません
ご迷惑を
おかけしました
……

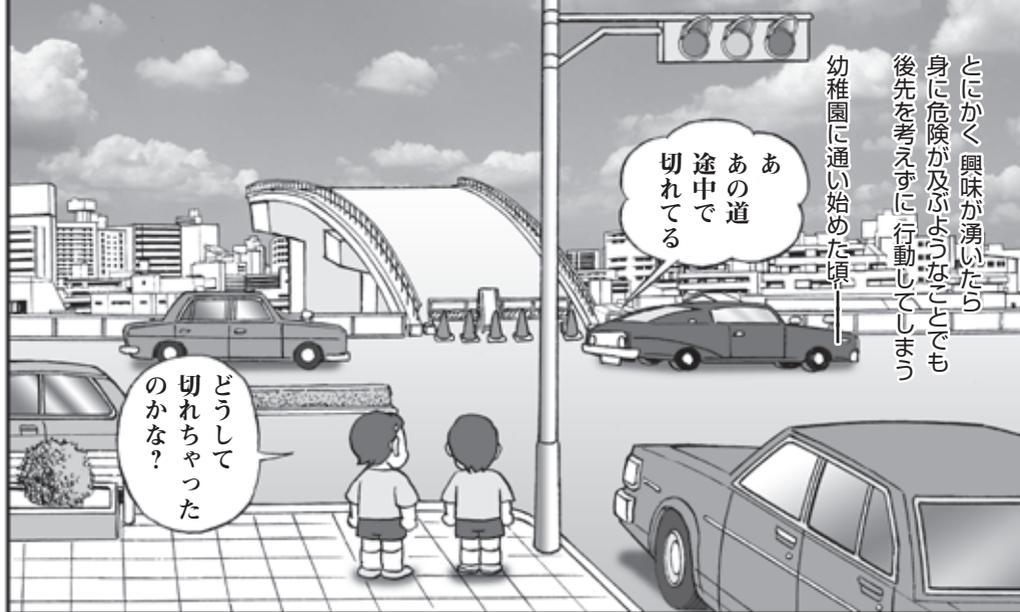
お母さんは
大変だったろうな
……と思う

とにかく興味が湧いたら
身に危険が及ぶようなことでも
後先を考えずに行動してしまう

幼稚園に通い始めた頃――

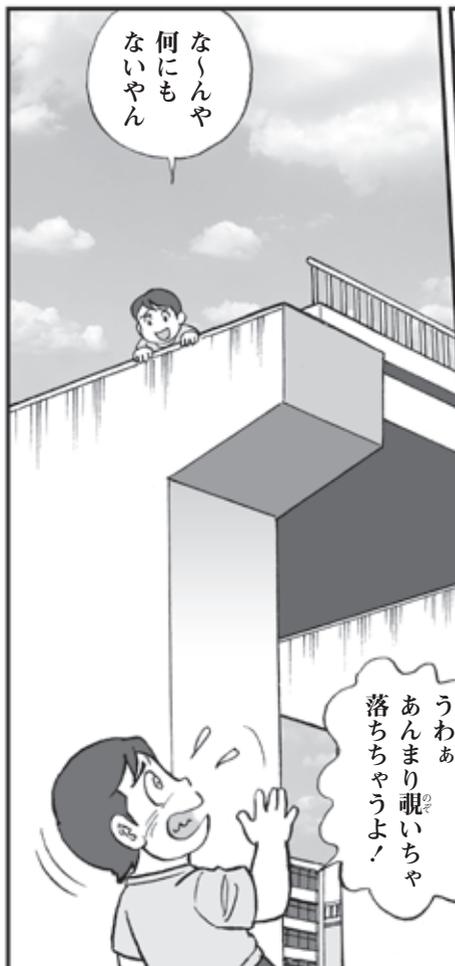
あ
あの道
途中で
切れてる

どうして
切れちゃった
のかな？



あの先は
どうなっ
てるんやろ？
見
行かなきや

な〜んや
何にも
ないやん



へ〜き
へ〜き

タカノブ
先つちよまで
行ったら
危ないよ

うわあ
あんまり覗いちゃ
落ちちやうよ！



また別のある日――



へ〜き
へ〜き

タカノブ
危ないって！



あれは
何やろう？



ワシかな？

タカ
かな？

プテラノドン
かもよ？

それって
……怪獣!!



何かの
卵や！



怪獣の卵かも
しれないって！

あらあら……
じやコタツで
孵化させて
みたら？



正体不明のその卵を
ワクワクしながら
家に持ち帰った――

お姉ちゃん
これ
ひよっとしたら
大発見かも！

大発見？

タカノリ
見て見て！

プテラノ
ドンって
こんな
ヤツやで

わぁ♡
スゴイ！



約2週間後——

うわぁ！
孵かえった！
やっぱり
プテラノドンやぁ！



雛用のパウダー
フードと
犬用のミルクを
混ぜたら
いいんだって

姉が学校の先生から
教おぼわった飼育方法を
母親と交代で続けて
2週間……



育ってみると……

……ただの
鳩はとだった



元気に
飛んで
行ったよ

いい経験が
できて
良かったや
ない？

4歳年上の姉・信子は
3人の弟たちをとんでも可愛がり
優しく遊んでくれた

時に2歳年上の兄・幸一から
孝宣・孝哲がいじめられれば
いつも2人を庇かばってくれた

孝宣も孝哲も
この姉が大好きだった



——好奇心旺盛で
行動力があり後先考えずに
突っ走る……とにかく活発で
やんちゃな子だったけど



小学校が上がってすぐに
住んでいた街の空気のせいで
ひどい喘息ぜんそくを患ったそう

心配した両親は
孝宣をスイミング
スクールに通わせた



そのお蔭か
体は以前よりも
強くしなやかになり…



益々やんちゃになって
気付けばすっかり
ガキ大将になっていた



孝宣の周りには人が集まり
特別に何か言わなくても
周りが勝手に動いてくれた

ノブちゃん
新しいゲーム
買ったから
ウチにおいでよ

ノブちゃん
これ美味しいから
半分あげる

孝宣は得意になり毎日
思うままやりたいように
過ごした







「仲間を集めて仕返し」とかそんな歪んだ方向に情熱を燃やすんじゃないよ

もつとカッコイイかと思っただのに

何や...? がっかり...?

逃げまくったんやって

逃げまくったんやって

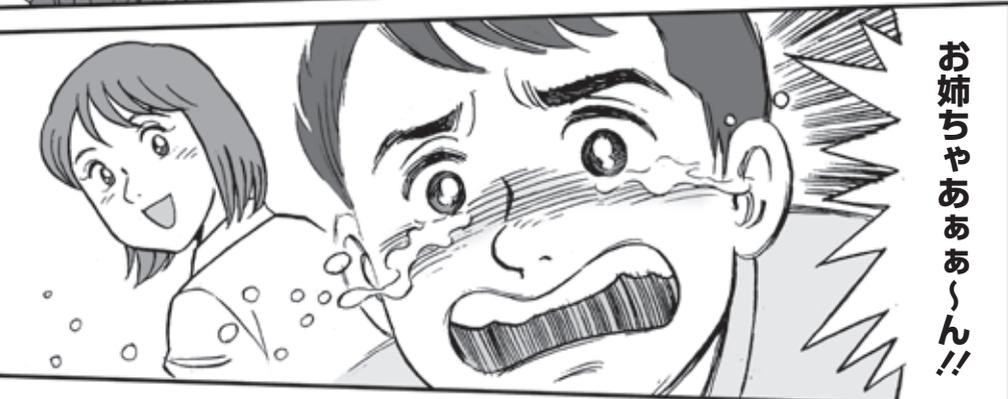
つまり人を力で押さえつけるのは間違い

悔しかったやろうけど子ども心にも「良い勉強になった」と思ったらしいよ

ところが...この頃から社長は負の連鎖に巻き込まれたみたい

じゃそこから真面目な優等生に大変身してわけね





昭和61(1986)年
右田家を突然襲った不幸だった……

深夜まで試験勉強をしていた
信子は逃げ遅れ帰らぬ人
なってしまった……

大切な人を失った喪失感と
無力感に苛まれた孝宣は
まるで糸の切れた凧のように
無気力で不安定な毎日を
送るようになる……

思春期になつても将来の夢や
日々の充足感を得られずに
彷徨うような毎日を送る孝宣



あー…
学校行くのも
ダルいなあ…



あん？

ノブ？
ノブやる？



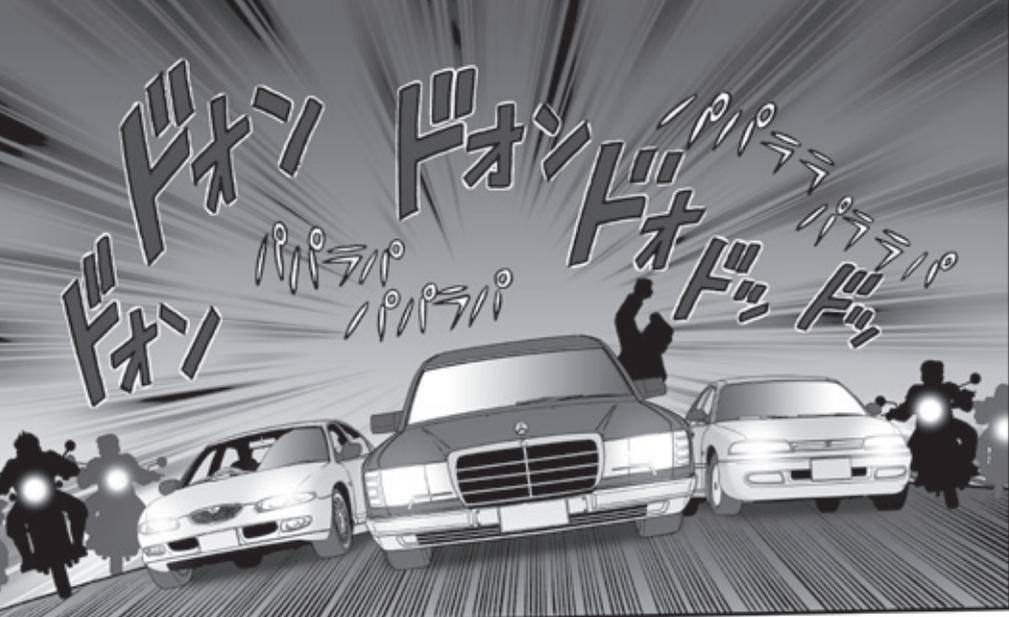
毎日
ツマランなあ…

何か面白いこと
ないかなあ…



あ…
陽川…
さん…？







うわッ!



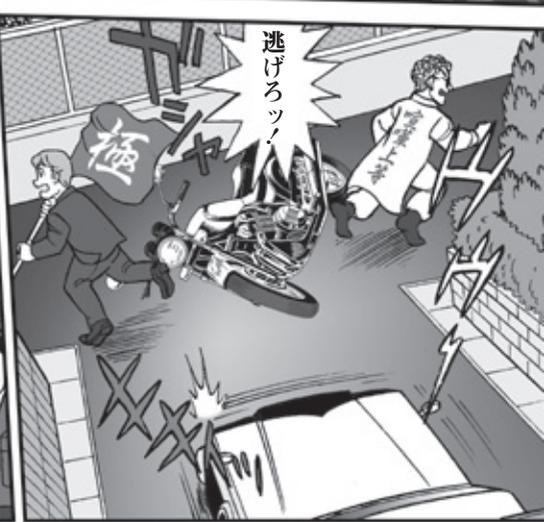
クッソッ!
しつこい
連中め!

前! 前!
行き止まり
っスよ!



クソオ
離セッ!

待たんかッ!



逃げるッ!



地元の札付き（あだ）の不良少年に
たまたま誘われて初めて
参加した暴走族の集会で
警察に検挙された孝宣は
朝までみっちり取り調べを
受けた末 放免された

——がチームの旗を警察に押収されたため孝宣は激しいリンチにあってしまった

せっかく初参加の祝いに旗持ちをさせてやったのにへまこきやがって

2度と顔出さなよ!



はあ〜…
やっぱり群れると
ロクなことない…

家帰って
寝よ……



その後も無気力な日々を送った孝宣――

孝宣
ちゃんと
学校行きや



あ？
うん…



孝哲

ん？



いや…
何もない

……

じゃあな

夢なんて

どこに
あるんやろう…？

場所さえわかったら
地球の裏側でも
探しに行つてやるのに…



学校生活にも勉強にも
まったく力が入らず
ついに留年してしまう

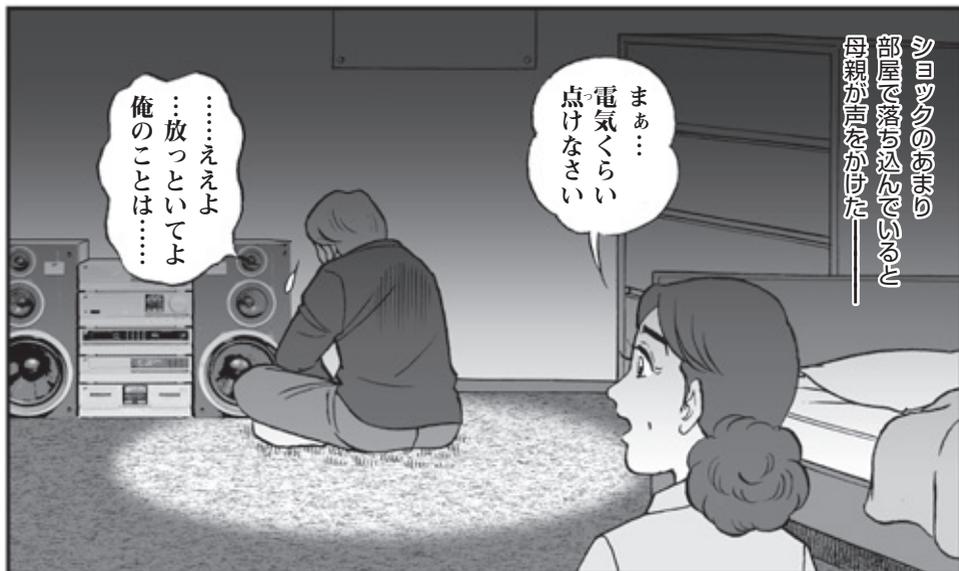
うっひゃー
さすがにこれは
マズイぞあ…！



シロツツのおまの
部屋で落ち込んでると
母親が声をかけた

まあ……
電気くらい
点けなさい

……ええよ
……放つといてよ
俺のことは……



そんなにつらかったら
学校を辞めても
いいんやけど……

パチ……

……でもね
ノリちゃん
ちゃんと高校を
卒業するんよ

それで2人が社会に
出るようになったら
ノブちゃんはきつと
後悔すると思うよ



ええよ
別に……

俺は俺やし
アイツは
アイツやし……

ふうん……

でもね……





天国の信子は
学校に行きたくても
行けなくなったのよ
……



お母さんの言葉に
我に返った社長は

それまでとは
別人のように
真面目に高校に
通うようになった

同時に自分を
鍛え直すため
東洋拳法を
習い始めたそうや

……とは言え
…俺たちより
ヒドイやん!?



ちっ！
1年坊主
うるさいのう

最近ウチも
ガラの悪いのが
たくさん入って
きたからなあ

孝宣の通う高校では
男子は学年に関係なく
体操着は柔道場で
着替えることになっていた



やめてえや！

痛いッ！

コイツ
泣いんとぞ

ギョッ！

そういう
ところが
イライラ
させるんじゃ

オラア！
気合い
入れたらあ



ん？

な…
何です
かあ？







留年の上に停学処分をくらって
内申書がはなはだ悪い…



何とか卒業はするが
大学に行くにも就職をするにも
不利だと思ひ込む孝宣…

おまけに
やりたいことが
見つからず
就職浪人に
なってしまった—



孝宣は真つ直ぐ
過ぎるんや…
時々立ち止まって
周りをゆっくり
見渡せばいいのに
良くも悪くも
一気にグワッって
行っちゃう…

でも何か
コツをつかめば
とんでもなく
大きなことが
できそうな
気がするの…

親の欲目
かしらね…
ノリちゃん
助けて
あげてよ

俺だって
どうすればいいか
わからんよ…



さ…
散々や
ないっス
か…

何だか
可哀想…
劣等生の
気持ちは
よく
わかる…

そのまま遊んでいる
わけにもいかないので
自分が通ってた
スイミングスクールの
インストラクターに
なり…



その1年後の
平成5(1993)年
友人の紹介で
スーパーの
鮮魚店に就職
したんやけど

実は社長は
魚が大の苦手で
まったく食べられ
なかつたんやって

えーっ!!

ところがある日
配達先の店で
食べさせてもらった
素晴らしい
味の料理の
カレイの煮付けの
あまりの美味しさに
社長は心底驚いた

魚ってこんなに
うまかったのか!?

それから毎日
母親と一緒に
魚料理を作って
腕を磨いた



そつとどん
どん
興味が増えていって
どんどん
のめり込んでいく...

そのうち店で一番の
魚通になりお客さんの
コミュニケーションが
楽しくて仕方なくなり...



毎日??

思い込んだら
極端にのめり込む
性格なんやなあ...



平成8(1996)年
もっと魚屋としての
経験を積もうと
活魚売場に転職

毎日活きている鯛を
何百匹もさばいた

出刃包丁で手の関節を
大ケガしたこともあったけど
仕事に燃え
充実した日々を送って
いた...が...



ある日――

右田：お前を見ていると若い頃の自分を思い出すよ

えっ!?

俺も若い頃は
お前みたいに
仕事に燃えて

夢でいっぱい
やったなあ…

今の部長は
夢がないん
ですか？

…あ……？
いやいや！
今もあるよ！
もちろん
ありますよ！
ふと昔の感傷に
ふけてしまった
だけやがな

部長の言葉に
ふと自分の
将来を不安に
感じた孝宣――

そんな時
たまたまテレビで
世界で働く商社マンの
カッコイイ姿を観た

商社マンか…！
商社マンって
世界を舞台に
働いてるんか…！

孝宣は一瞬で
憧れてしまった…

出たあ…
またとことん
いっちゃうぞ…

その通り…
…商社マンに
なるには「まず
英語が話せない」と
考えた社長は…

※二国間の協定に基づいて、青年が勉学や休暇のため、滞在費を現地就労で得ることを認める特別な渡航制度。



オーストラリア??

はい
ワーキング
ホリデーって
便利なモノが
あるんですよ

お前なあ
いちいち難しく
考えんなよ

彼女ができれば
考えも変わるよ

変わらないです
もう決めましたから



ええから
ええから

俺の彼女の
友だちで可愛い
子がいるんや
紹介してやるよ

社長は
乗り気やなかったけど
職場の先輩の
紹介やから
無下にできなかった

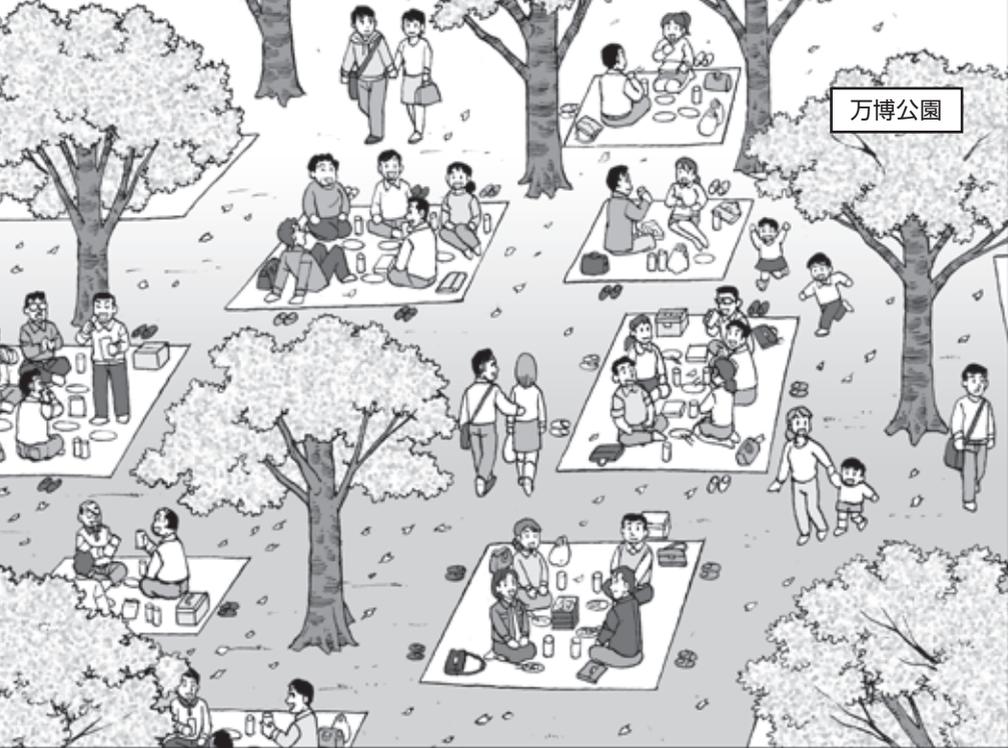
一応
会うだけ会って
断るつもりで
いたんやけど…



平成9(1997)年4月
満開の桜の下で会った
その人が

長く続いた
社長の負の連鎖を断ち切り
後の人生を薔薇色に染め上げる
キーパーソンとなる——

万博公園



真面目な子で
可愛い子やな…



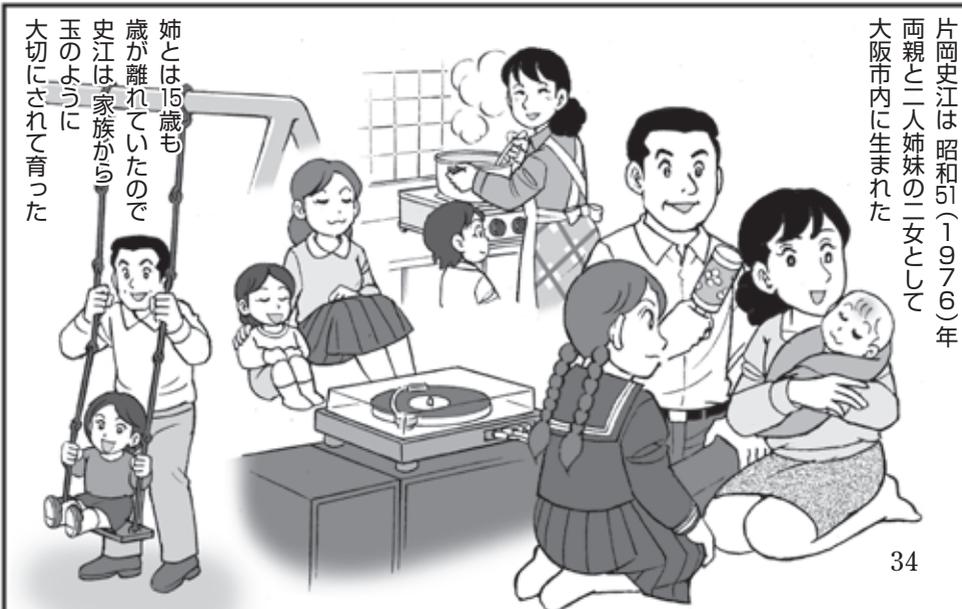
ちよっと
不良っぽいけど
男じょうず……



こちら
私の友だちの
片岡史江さん
大阪府立の
看護学校の
2年生よ

こんにちは

あど〜も
右田孝宣です



自身が子どもの頃に体が弱く運動ができなかった母親は我が子には強く育ててほしいと史江が3歳になるとスイミングスクールに通わせた



えっ!!
俺と一緒にやん!
俺も水泳してたよ
喘息がひどかった
から

喘息で?
つらかった
ですね



まあね
でもお蔭で
喘息も治ったし
水泳は楽しいから
良かったよ
片岡さんも
楽しかった
でしょ?
ううん
やりたくもない
背泳ぎとかやらされて
嫌で仕方がなくて
ずっと泣いてました



へえ、
…じゃあすぐに
辞めちゃったの?

小学校5年生で
そのスクールの
卒業するまで
続けました



へえ、!
頑張り屋さん
なんや!

途中で辞めるのは嫌なんで…
でも両親が揃って
よく観に来てくれて
私の上級生たちよりも
速く泳いでいるのを観て
「感動した!」って
喜んだので…

それが嬉しくても
何とか頑張れたと
思います

大人しそよやのに
根性あるんやなあ
この子…

それに
優しいんや…





それで病院で
寝たきりに
なっちゃって…

……



…お母さんが
倒れたのは？

中学2年生の
時です
くも膜下出血で…

……



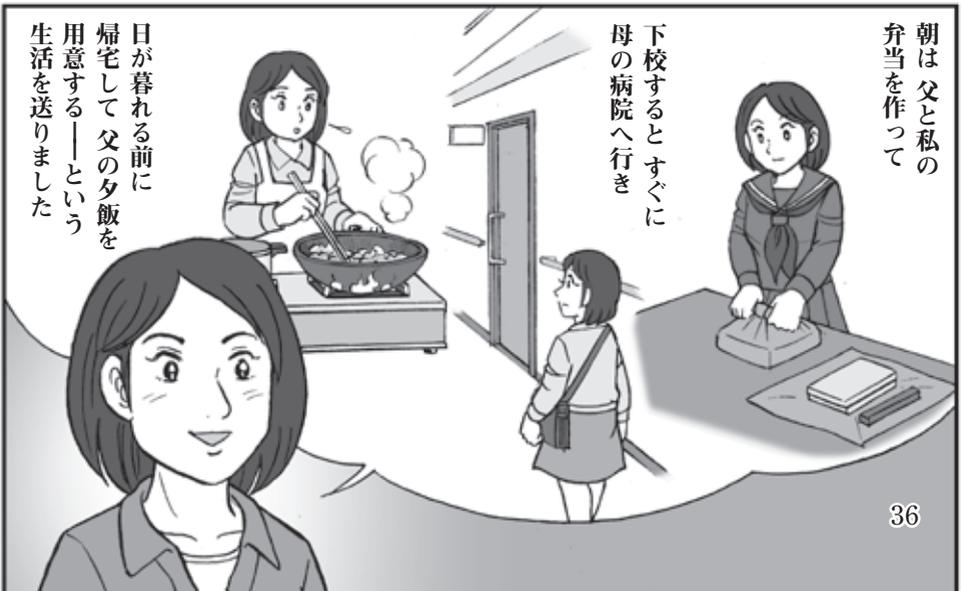
家事全般…？

そうか
お母さんは
寝たきりか…



お姉さんは
どうされたの？

姉は結婚して
北海道に住んで
いたんですけど
3カ月間ぐらいかな？
大阪に戻って
料理とか家事全般を
色々教えてくれました



朝は父と私の
弁当を作って

下校するとすぐに
母の病院へ行き

日が暮れる前に
帰宅して父の夕飯を
用意する—という
生活を送りました



母は体が不自由になって
記憶や思考が曖昧になって……

その時親身になって
母に寄り添い
看護してくれる看護師さんの
姿を見て感動した私は
「私も看護師になりたい」って
思ったんです



俺の中の
頃って……

ひまわりの
何か
オモロイこと
ないかの



ちゅ……
中2で……?

はい



俺ね
高校の時から
東洋拳法やっていて
今は少林寺拳法
やってるの

今度東洋拳法の
関西大会があるから
応援に来てよ

将来はプロの
格闘家を目指して
る
とか?





その後2人は交際し
史江は孝宣の『東洋拳法関西大会』の
応援にも駆けつけた

孝宣はそこで
見事に優勝した



交際を始めて
半年もしないうちに
孝宣の渡豪の日が
やってきた



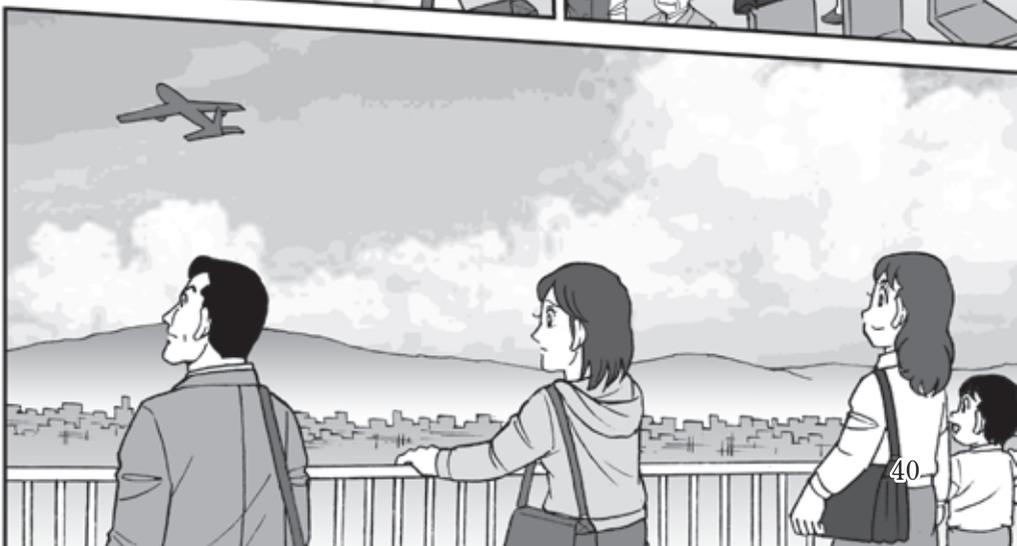
ノブくん
体にだけは
気を付けてね

ふうちゃんこそ
元気で!

手紙
書くね

2年になるか
それ以上に
なるか
わからんけど...

必ず何かを掴んで
帰ってくるから





シドニーに着いた孝宣は
そこから3カ月掛けてバックパックで
オーストラリア一周の旅をした



回転寿司チェーンの
『シドニー』か
アポ取ってみよう

所持金が^{ほしく}足りなくなると
日本料理店がたくさんある
シドニーで働きの口を探した



私が社長の
矢野です

孝宣はこの社長の
靴持ちとして
働くことになった

社宅として与えられた住居は
古い住宅で他に3人の従業員が
共同生活をしていた

孝宣が入社した時点で矢野社長は
2軒の回転寿司店を経営していたが
店舗を増やし、事業の多角化を考えていた



そのため仕事関係の付き合いや
接待が多く、孝宣は、矢野社長の
スケジュール管理や根回しに
最大の気を遣わなければならなかった

必死で働いた
2カ月が過ぎ去り



ようやく仕事にも
慣れてきた孝宣は
地元で極真空手道場を
見つけて入門した

9時から18時まで働き
飛んで帰宅すると
21時半まで
空手道場で練習をし



深夜まで 英語教材の
ビデオで学習した後

食事を兼ねて
魚料理の腕を磨いた

夢中で過ごす毎日だったが
時折狂おしいほどの
ホームシックに悩まされた



日本で自分を待っていてくれる
史江との電話のみが
唯一の慰めだった

史江は頑張った
甲斐があつて
国家試験に合格し
市立の総合病院の
正看護師として
配属されたという



悩んだ孝宣だったが
ある日閃く――

これなら
どうだ!!

うーん
香ばしい
香り!

おおっ!
想像以上に
うまい!!

これはオーストラリアの
人々に歓迎された

そしてこの日より遠い未来
このアイデアが
孝宣の大きな武器となる――

それから数週間後――

シドニー郊外の
ボンダイ・ビーチに
店を作る

ビーチに敢えて
シーフードレストラン
これは当るぞ

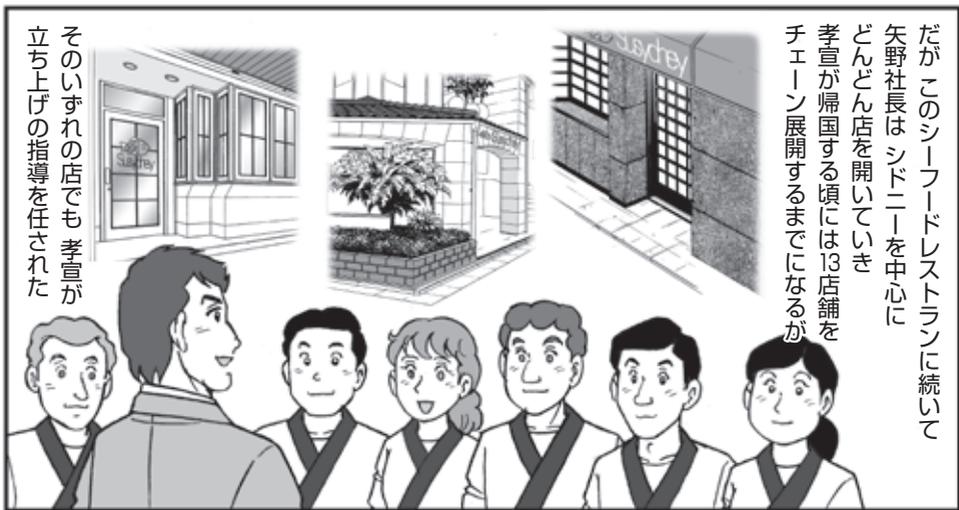
へえ……
確かに面白い
発想かも……

で君に
立ち上げの
指導係を
頼みたい

什器や備品の
取り揃えから
スタッフの教育
シフトの構築……
全部任せる

えっ!!

オースト
ラリア人も
日本人も
若い人たちは
根性がない
少し厳しくすると
すぐに音を上げる



ボンダイ・ビーチ店が
軌道に乗った頃、孝宣は
矢野社長に呼び出された

ボンダイ・ビーチは
もういい
明日から
工場に入ってくれ

…えっ!!

君のシメサバは
評判がいいので
全チェーン店に
置こうと思う

全店に??

10人以上の
作業員がいる
君がちゃんと
指導してやれば
大丈夫だよ

『スドニー』では本店近くに
自社の水産工場を持っており
自社チェーン店舗用に
食材の加工と各店舗への配達をしていた

孝宣は翌日から工場に回されたが
工場内は原材料や機械・工具類が
足の踏み場もないほどに
雑然と置かれ冷凍庫内も同様で
とても量産はできない有様だった

こんな状態で
マイナス15度以下の
冷凍庫と常温の作業場を
日に何度も往復してたら
病気になるぞ…!

次々と人が
辞めていくはずや…

孝宣は数日かけて工場内を整理し
作業動線を一から構築し直して
冷凍庫内での作業時間の短縮に成功した

これでやっと
シメサバの量産に
かかれるぞ

無事シメサバが
でき上がると
孝宣は率先して
配達を買って出た

理由は配達への帰りに通りかかる
シドニー国際空港隣の道路で
離発着する飛行機を眺めながら
日本への思慕に浸るためだった



帰りたいなあ…
ふうちゃんに
逢いたいなあ…

でも頑張る！
こんなに日本が
恋しいのに
俺はここにいる

「胃に穴が開くくらい
頑張ってはじめて
頑張ってる」って
言うんや！

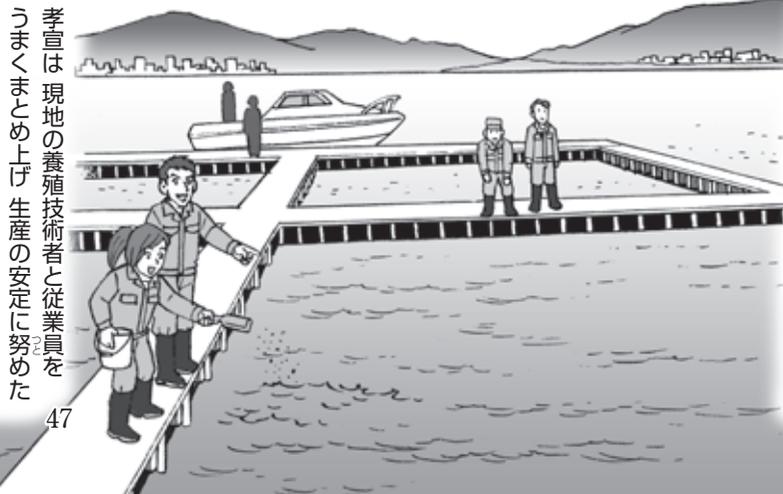
とことんつらいから
とことん頑張って
ここから卒業する！

よしっ
やるぞ！

孝宣は敢えてつらい気持ちに浸って
克己心を原動力としていたのだ



シメサバの生産が軌道に乗った直後
矢野社長はタスマニアの港町で
「タスマニアサーモン」の養殖事業に
乗り出したが孝宣はこの養殖工場にも
責任のある立場で駆り出された



孝宣は現地の養殖技術者と従業員を
うまくまとめ上げ生産の安定に努めた

これが豪州内でも
輸出用としてもとても売れたので
業績は右肩上がりに伸びた



養殖か…考えてみれば
ブタもウシもトリも
いやタイコンだって
ニンジンだって
人間が量のコントロールを
しているのに
海の資源だけは
そうじゃない……

これをコントロールできれば
食糧危機なんかなくなつて
戦争もなくなるやろなあ…



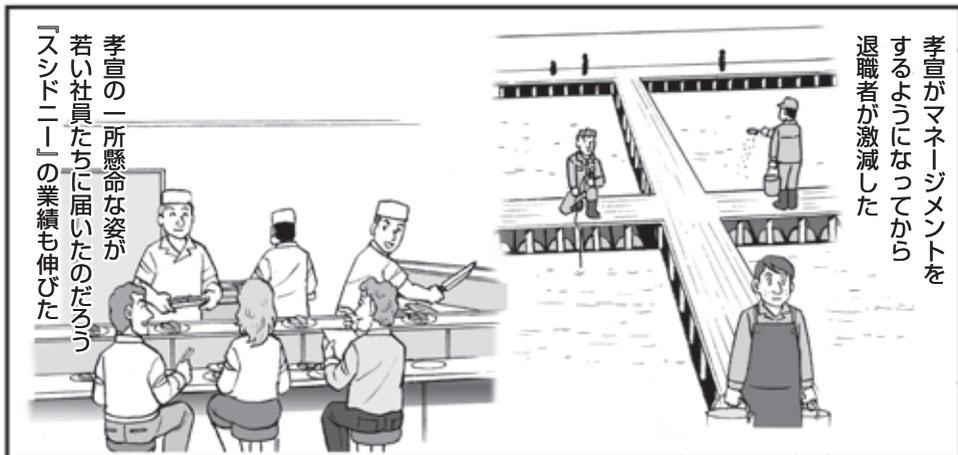
人類の希望を託す
仕事やで……

孝宣の中に小さな
——しかしはつきり際立つて
鮮明な指針が灯つた
だがこの時の孝宣には
シメサバを炙つた時と同様に
それが自身の将来に
どれだけ大きな意味を
もたらせることになるか
想像もついていない

孝宣は抱持ちから
各店舗を見回り指導する
スーパーバイザーに昇格し
マネージメントをこなすかたわら
養殖工場の指導も行なつた



新しいチェーン店舗を開店する時には
3日3晩佐話になり
開店準備の指揮を執つた



孝宣がマネージメントを
するようになってから
退職者が激減した

孝宣の一所懸命な姿が
若い社員たちに届いたのだらう
「スシドニー」の業績も伸びた



収入が増え現地で手頃な
3LDKのマンションを借り
ここをシェアハウスとして
人に貸しながら自分も住んだ

よっしゃ〜！
これで俺の家賃は
タダになった！

気付けばオーストラリア滞在
わずか3年間で貯蓄額は
500万円にもなっていた



3年間まったく遊ぶこともなく
空いた時間は極真空手にのみ費やし
とことん仕事に明け暮れて
自分に得心できた孝宣――

たくさん
学んだし
それなりに
結果も出して
自信もついた

最後の仕上げがある
オーストラリアで開催される
極真空手大会である

孝宣は見事に
準優勝をした

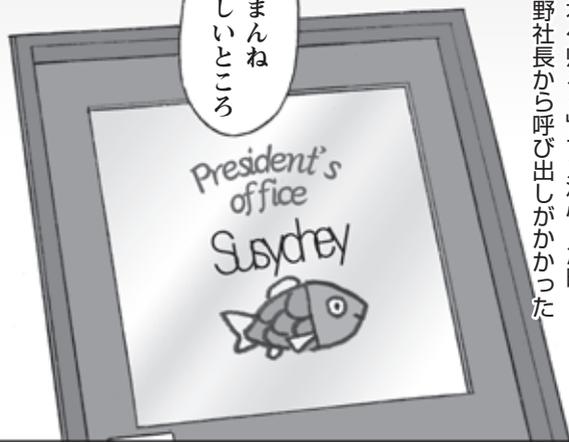


君にはわざと
キツく当たったよ
久し振りに
日本男児に出会った
気がしたからね
悪いがどこまで
骨があるか
試させてもらった



すまんね
忙しいところ

「日本へ帰ろう」そう決心した時
矢野社長から呼び出しがかかった



メルボルンに
新たに我が社の
旗艦店を作る
君を支社長に任命する
年収は1000万円を保証する
永住権も取ってやろう
受けてくれるね？



そ…
それは…



よく頑張って
ついて来てくれた
これからも
私の右腕として
頑張ってほしい





帰っては来たものの
無職である

収益を上げる方法

孝宣は友人に誘われるままに
「かもめサービス」という
ネットワークビジネスのセミナーに
参加してみたがそこで
「自分にもできる!」と強く思った

セミナー中「自分で自分に
ニックネームを付ける」という
オリジナルエンタテインメントがあり
孝宣は自分に「ライト」と付けた

ライト?
…あっそうか
右田さんからね

うん
それに俺
ネットワークも
性格も
軽いでしょ?

「Right」と
「Light」かあ!
なるほど!
考えたわね
ライトくん

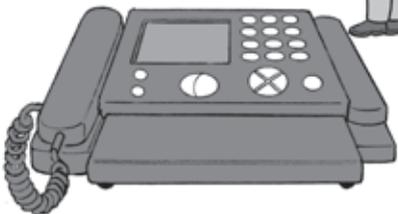
だからこれからは
ふうちゃんも俺のこと
「ライトくん」って
呼んでな

えっ!?
う…うん
別にええけど

ネットワークビジネスを始める孝宣
販売商品であるファクシミリ機の
仕入れ代金にかなりの大金を使った

え〜!?

facsimile	facsimile	facsimile





しかし所詮「如何に他人のネットワークを利用して利を得るか」という商売である

俺は人を騙しているんじゃないか？



職業に貴賤はない
って言うけど



孝宣は次第に
苦悩するようになった



どこかで誰かが
泣いているかも
しれないって思うと
安心して眠れない…

ライトくんの
気の済むようにして
くれたらええよ

結局良心の呵責に苛まれた孝宣は
わずか一年強で全財産の500万円を
失くした挙げ句 ネットワークビジネスの
世界から足を洗った

一文無しに
なっちゃった
わ……



結婚
遅くなるね……

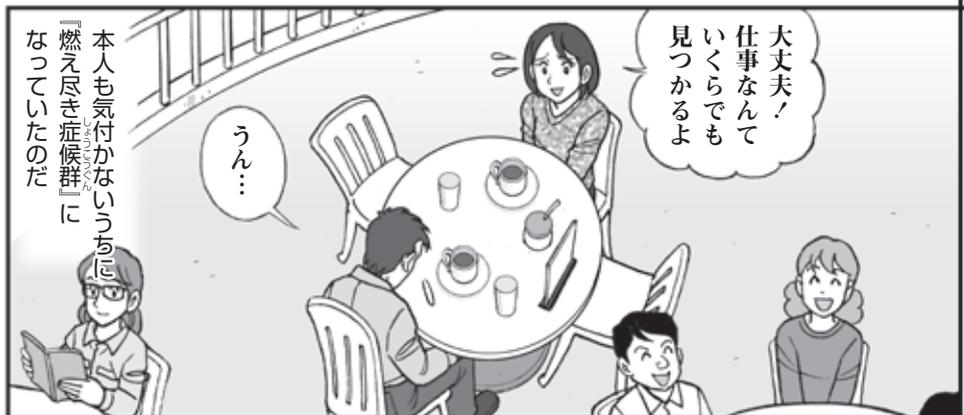
でも良かった……
誰かに後ろ指
さされながら
成功しても
ライトくんらしく
ないもの



大丈夫！
仕事なんて
いくらでも
見つかるよ

うん……

本人も気付かないうちに
『燃え尽き症候群』に
なっていたのだ



時々オーストラリア時代の
部下たちから便りが届く

彼らは皆ある程度の成功を収めて
孝宣よりも活き活きと生活していた

ふうちゃんを
呼び寄せて
オーストラリアで
頑張っていた方が
良かったのかも……

ああ後悔するなんて
男らしくない……
俺は最低や……



お元気ですか？
こちらは悠々自適の
毎日ですみんな
右田さんのお蔭です
こちらに遊びに来る
予定があったら
ぜひ寄ってください

落ち込む孝宣
だが仕事はない
実家にも居づらい

仕方なく
史江のマンションに
転がり込んだ



だが燃え尽き症候群に加えて
オーストラリアでの大活躍のプライドが
心を頑なにしていたのか



孝宣は求人広告を眺めるだけで
部屋でゴロゴロして面接に行こうともしない…





ええ仕事
あつた？

いや…
どれもこれも
俺に合いそうも
ないわ…



私のお弁当も
作るんやから

1人分も
2人分も
一緒やん

史江は何も言わず
仕事をし 食事を作り
すべての家事を
1人でこなした



まっそのうち
見つかるわ
ご馳走様！

明日のお昼
何が食べたい？
下準備
しとくから



う〜ん…
何だっがいいよ
ゴメンな
何もなくて…



まるで
ヒモやがな……
こんなことじゃ
アカンのは
わかってるけど…

史江の鷹揚たかやうとした返事に
余計に落ち込む孝宣だったが
そのうち 悠長ゆうちやうにしていられ
なくなつた
史江が身籠みまもつただけ





うふふ ウソウソ！
出産ギリギリまで
私も働かし
赤ちゃん誕生後も
すぐに働くから大丈夫
こちらこそ
よろしくお願いします



ええっ!!!



ビビビビビックリ
したあ……!!

ありがとう！
俺間違ってた
ウダウダ
選り好みしないで
仕事を探すよ！

初めて出会った日に
史江の芯の強さに
惚れ込んだ
孝宣だったが
この後その気持を
より強くする
出来事があった



おめでとう
本当に
良かったね

なみはや東
総合病院 58



会場の狭さを物ともしない
史江の母親に対する深い愛情が
参列者全員の記憶に一生残るものとなった

平成13(2001)年結婚式は
お互いの親族と数人の友人だけを招待し
小さなレストランで行なわれたが



お母さん
孝宜さんよ

必ず史江さんを
幸せにします！



でも病院も
料な計らいやで
よくベッドごとの
移動を許可して
くれたもんや

招待された
お友だちも
ほとんどが
看護師さんやから
心配ないよ

義姉さんも
看護師やし

ノリちゃん
お義母さん
大丈夫かね？



さすがや
ふうちゃん！

でも愛娘の
花嫁姿を
見たいと願う
母親の気持ちは
何よりも
最優先や

スゴイなあ…
ふうちゃん…
こんな狭い
会場にこんな
大きなベッドを
運び込めば
参列者にも
会場側にも
気が引けるやろうに
ふうちゃんは
堂々としてる…

小さくつましいが
温かい情感に包まれて孝宣と史江の
結婚披露宴はつまがなくなき進化した



史江に約束した通り
家族を食へさせるために
孝宣は取り敢えず
生命保険会社に
就職したが……

この選択は凶と出る
当時は第3次平成不況の
真ただ中で生命保険は
「出費の見直し筆頭候補」
だったからだ



案の定まったく営業成績が伸びず
給料は毎月落ち続けた



やがて長男が誕生し――



より多い収入を求めて
孝宣はNTT代理店に就職した



だが初めての飛び込み営業に
成績がまったく出ず……



飛び込み営業なんて
簡単やと思ってた
けどなあ……



門前払いばかりで
人に会うのも
段々怖くなってきた……

給料は
どんどん下がり……

ついに月給35,000円に
なってしまった

ゴメン……

大丈夫
大丈夫！

そのうち
慣れたら成績も
伸びるって！



史江は産後間もない体で
看護師に復帰し



子育ても家事も
すべて1人でこなした







罪悪感
ハンパないし...

あゝしかし...
毎日毎朝の早くから
夜の遅くまで
公園や喫茶店で
時間を潰すのも
楽じゃないわ...



あぁ...
どんどんクズに
なっていく...
俺はどうしたら
ええんや??

ふうちゃん
ゴメンな...
営業に向かうと
体が固まって
しまっんや...



でも今や
外からパッと見て
瞬時にいい喫茶店か
そうでないか
判別できる

スゴイ能力が
身に付いたなあ
...ははは...



うん...

モンスター級の
最低男ですよん!!!



■冊子、商品に関するお問い合わせは

株式会社 鯖や

〒561-0831

大阪府豊中市庄内東町1-7-33

TEL 06-6335-2204 (本社)

ホームページ：<http://www.torosaba.com/>

E-mail：sabaya@torosaba.com

構成：谷川 桜太郎

2020年3月8日（サバの日）第1版

まんが：こばやし 将

発行所：(株)美健ガイド社©

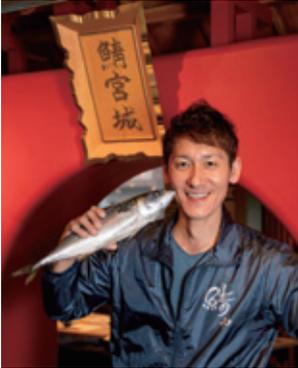
印刷製本：まつざき印刷(株)

落丁本・乱丁本はお取り替えます。禁無断転載。

2002 (578)

定価380円(サバプライス)

サバ博士プロフィール



株式会社 鯖やグループ 代表取締役
サバ博士

右田 孝宣(みぎた たかのぶ)

昭和49(1974)年生まれ。

大阪生まれ、大阪育ち。20代で単身オーストラリアに料理の修業へ。

現地寿司チェーン店に就職し、24歳で工場長、その後スーパーバイザーへ。

入社当時2店舗のお店を、2年間で13店舗まで拡大。

オーストラリアで成功するが、日本での可能性に賭け、26歳の時に帰国。

平成16(2004)年 居酒屋『笑とり』オープン。

居酒屋で大人気だった『鯖寿司』をもっと多くの方に食べて頂きたいという想いから、平成19(2007)年に、さば寿司専門店『鯖や』を設立。

「とろさばを世界ブランドに!」を合言葉に、少しでも多くの方に『とろさば』の美味しさを知ってもらおうアンテナショップ『さば料理専門店 SABAR』をオープン。共感を広げるクラウドファンディングで3店舗分の資金を個人869名から3,500万円集め『さば料理専門店 SABAR』をオープン。その他、養殖などのクラウドファンディングを含め合計1億1,605万円を調達。

また、サバの養殖事業や、サバを食べる食文化の啓蒙活動も積極的に行なっている。

サバにまつわる自己研鑽を重ね、サバ界を盛り上げるため、多忙な毎日を送っている。

著書：『サバへの愛を語り3685万円を集めた話』（日経BP社）